

正智深谷高等学校特別コラム

Mind Charging

Since 2020

第247回

アイソーポス（イソップ）

の名言

発行：入試広報室

発行日：令和3年4月26日

編集委員：入試広報室 鈴木

今回の言葉

Adventure is worthwhile.

冒険は価値あるものだ。



アイソーポス（イソップ）は古代ギリシアの人物である。イソップ物語（寓話）の作者だと言われている。日本では「アリとキリギリス」や「北風と太陽」などの物語によって知名度は高いものの、全ての物語の制作をイソップが手掛けたわけではなく、小アジアの民話や時代を経て加筆修正されてきたものだと考えられている。イソップの歴史的な出自は不明であるが、実在した人物であるとされている。

Column

みなさんもこれまでに『人生は冒険だ！』という言葉（ニュアンスも含む）を聞いたことがあると思います。今回の言葉にある“冒険”も“人生”という意味で捉えたものだと思います。

私は今回の言葉を知った時に、私も過去に『人生は冒険だ！』という話を聞いたことがきっかけの一つとなって自分の夢にチャレンジし、成功した経験があり、そのことを思い出しながら“確かに価値がある！”としました。私は特に自分の成功体験があることで『冒険』という考え方や言葉そのものにポジティブなパワーを感じますが、この言葉は時々誰かの起こしたアクションに対して『それは冒険しすぎだ』というような“批判”として用いられることもあります。また、普段は着ないようなファッションで出かけた時に『ちょっと冒険しすぎたかも』と、あらかじめ批判されないように、または批判を受け止める準備をするかのように用いられることがあります。

冒険とは“リスク”を伴うことだと思います。冒険しようか迷っている時は、ワクワクする気持ちと同レベルで感じることでしょう。その観点から私は冒険とは自分の中で『ワクワク > リスク』と感じた瞬間に始まるものであり、冒険というものは“挑戦”だと思っています。となると、先に述べたようなネガティブな表現の時に用いることはあってはならない言葉だと感じます。仲間が挑戦したということを応援する気持ちや、失敗した時に一緒になって再挑戦と成功の糸口を探ることが重要なはずなのに、人が勇気を出して挑戦したことに対する批判や、挑戦した自分の選択を自ら否定するような行為は必要ないと思います。

人生に失敗はつきものであり、失敗したことをフル活用してこそ将来の成功があると考えます。高校生であるみなさんは特に積極的に挑戦してほしい世代と言えます。言い方としては適していないと思いますが、10年後の自分を輝かせるために、今は堂々と失敗しましょう！全力チャレンジを応援します！